

■平成 25 年度第 1 回中仙地域協議会会議録

1 日 時 平成 25 年 4 月 23 日（火曜日）午後 2 時から まで午後 3 時 37 分

2 会 場 中仙農村環境改善センター 2 階 農事研修室

3 出席委員等

(1) 委 員（敬称略）

①出席委員（14 人）

遠藤まき、金子美喜男、草薙幸隆、熊谷 亮、児玉誠良、佐々木亨、佐々木正一、柴田真希亜、高橋成悦、玉井勝壽、寺田文夫、傳農富士夫、松塚勝男、柳田トシ

②欠席委員（4 人）

秋山 康、佐々木堅一、高橋 泉、高橋久逸

(2) 市職員（15 人）

老松博行副市長、小松英昭企画部長、皆川貢中仙支所長、田口祥吾市民サービス課長、阿部利美農林建設課長、草薙祐喜中仙公民館長、山田清市民サービス課参事、鈴木良康農林建設課参事、佐藤朋尚農林建設課参事、草薙栄良農林建設課参事、藤原香代子包括支援センター東部参事、石山玲子健康増進センター東部参事、高橋正人総合政策課主幹、田村総合政策課主任、太田 敬（事務局）

4 地域協議会内容

【開会】

開会を宣言

【委嘱状交付】

H25 年度の委員に老松副市長から委嘱状が交付された（出席者のみ）。

【副市長あいさつ】

副市長の老松でございます。

「平成 25 年度第一回中仙地域協議会」の開催にあたり一言ご挨拶申し上げます。

本日は公私ともご多忙にもかかわらず、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。また、この度は、地域協議会委員をお引き受けいただき、心から感謝申し上げます。

さて、大仙市が市町村合併に伴い、きめ細かな自治が引き続き行えるよう、旧市町村の 8 つの地域に「地域自治区」を設置し、それぞれの自治区に地域協議会を設けてか 8 年が経過しました。

この間、8 つの協議会におきましては、市民と行政との協働によるまちづくりの『核』として、それぞれの地域の課題を自らの力で解決する仕組みづくりを進めていただくとともに、地域予算の 活用や、市への提言の取りまとめなど、委員の皆様には活発な活動を展開していただいております。この場をお借りしましてあらためて御礼を申し上げたいと存じます。

平成 25 年度が始まり、地域協議会も新たな 体制でスタートをきることとなりますが、引き続き、委員をお引き受けいただいた皆様におかれましては、協議会のリード役として

ご尽力いただきたいと考えておりますし、このたび新たに委員をお引き受けいただいた皆さまにおかれましては、協議会の活動をより一層充実させていくため、積極的なご意見・ご提案をいただきますようお願いいたします。

本年度の地域協議会関連予算におきましては、引き続き、各地域協議会委員の皆様を対象とした全体研修を開催するほか、視察研修などの活動を支援する活性化事業に要する経費を措置するとともに、地域の特色、独自性を活かしつつ地域課題に対応するための地域枠予算を昨年度と同様に計上しております。

この地域枠予算につきましては、市民のまちづくりへの参画意識を高めていくため、制度を積極的に活用していただけるよう、一層PRに努めてまいりたいと考えております。

また、皆様ご存じのとおり、人口減少や少子高齢化が進む中、生活環境の変化により地域のつながりが希薄になっており、地域コミュニティの基礎となる自治組織の活力低下が懸念されております。

こうした状況を踏まえ、本市では平成23年11月から、地域の皆様が自主的に集落機能の維持や活性化に取り組む活動を支援するため「がんばる集落」活性化支援事業を創設したところであります。

これまで、9団体から活用いただき、それぞれの集落で自分たちの魅力や特徴を活かした事業に取り組まれております。

皆様には、これまでの地域枠予算の活用に加え、この新たな支援事業につきましても、地域の皆様に広く周知いただき、地域が元気になるような取り組みに対しご支援、ご助言をいただきますようよろしくお願いいたします。

これからの市政の運営にあたりましては、これまでと同様「市政は市民のために」を基本理念とし、市民と行政が共通する目的や目標を実現するため、市民と共に汗を流しながら「市民との協働のまちづくり」に努めてまいりますので、委員の皆様には、これまで以上のご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

結びになりますが、本日の協議会が実りあるものとなり、地域発展に資する契機となりますことをご期待申し上げますとともに、皆様の益々のご活躍とご健勝を心からご祈念申し上げます。挨拶といたします。

【職員紹介】

支所長から支所幹部職員および本庁総合政策課職員を紹介

支所長	皆川 貢
中仙支所市民サービス課長	田口 祥吾
中仙支所市民サービス課参事	山田 清
中仙支所農林建設課長	阿部 利美
中仙支所農林建設課参事	鈴木 良康
中仙支所農林建設課参事	草薙 栄良
中仙支所農林建設課参事	佐藤 朋尚
中仙公民館長	草薙 裕喜
包括支援センター東部参事	藤原 香代子
健康増進センター東部参事	石山 玲子
中仙支所市民サービス課	太田 敬（事務局）
総合政策課主幹	高橋 正人
総合政策課主任	田村 将悟

【地域協議会について】

事務局太田から資料に基づき説明。

【議題】

議題 (1) について、進行を田口市民サービス課長が暫時務める。

市民サービス課長 暫時、進行を務めさせていただきます。それでは議題 (1) 会長および副会長の選任について議題といたします。会長および副会長については、大仙市地域自治区の設置等に関する条例第6条の規定により、委員の互選により定めることになっております。互選についてどのようにしたら良いかお諮りいたします。ご意見ございませんか。

熊谷委員 事務局で何か案はありませんか？

市民サービス課長 「事務局案」という提案がありましたが、異議はないでしょうか。
(異議なし、の声)

それでは、会長に傳農富士夫さん、副会長に佐々木亨さんを推薦したいのですがよろしいでしょうか。

(異議なし、の声)

「異議なし」の声がありましたので、会長に傳農富士夫さん、副会長に佐々木亨さんを選任いたします。

それでは会長に就任されました傳農会長からご挨拶をお願いします。

会長 僭越ではありますが、会長に選任していただきました傳農富士夫でございます。私は今回で3期目になるわけですし、本来ならば2期で終わりなのですがどうしても地域から出なければならぬということで出たものです。このように浅学非才の身ではありますが、皆さんの協力を得ながら協議会を運営していきたいと思っておりますので、御協力お願いいたします。地域代表ということですが、中仙公民館鶯野分館の館長を仰せつかっております。顔なじみの方も多いわけですが、これから会の運営につきましてよろしくお願いたします。なお、今回の協議会には副市長、市の幹部、そして委員の皆さんにつきましては御多忙中にもかかわらず御出席いただきまして、誠にありがとうございます。常々考えておりますが、18名の委員がおるわけですが、過去において18名全員が集まったという事は数回しかないというような状態でございまして、御多忙とは存しますが、是非御出席いただきまして、皆さんの貴重な御意見を拝借したいと思いますのでよろしくお願いたします。また協議会には市の幹部も出席しますので、委員の皆さんには「その他」でも結構ですので、御意見、要望などしていただきたいと思っております。

それでは挨拶はこれぐらいにして進めたいと思っております。

(2) 会議録署名委員の指名

会長が遠藤まき及び柳田トシの両委員を指名、異議なく了承された。

(3) 平成25年度中仙地域主要事業について

・市民サービス課長説明

地域振興事業（地域枠予算）・・・今年度7,047千円

自治会育成支援事業

地域交通運行事業

公有林整備事業

出前講座

交通安全対策推進活動事業・・・今年度指導隊員は 13 名

防犯対策事業・・・今年度指導隊員は 8 名

地域児童健全育成推進事業

地域子育て支援拠点事業・・・本庁児童家庭課から支所に移管

高齢者福祉事業・・・中仙地域敬老会は 9/14 開催

高齢者生活支援事業

介護サービス事業

ごみ不法投棄棒事業

ごみ関係補助金交付事業

ごみ袋無料配布事業

狂犬病予防対策事業

消防・水防・防災関係事業・・・鶯野石持に防火水槽設置

納税講座振替推進事業

国民健康保険給付事業

後期高齢者医療推進事業

を説明。他に八乙女荘の指定管理、626 万円（むつみ造園）、道の駅なかせんの指定管理 1800 万円（物産中仙）を説明。

・農林建設課長説明

経営所得安定政策・・・旧所得補償制度

生産数量目標の配分方針

秋田を元気に！農業夢プラン実現事業

フロンティア農業者研修

農業振興情報センター事業

病虫害防除推進対策費

農業用廃プラスチック処理支援事業費

土地改良事業

農地、水保全管理支払交付金事業

農地等災害復旧事業

快適移住環境整備事業

第 26 回全国ジャンボうさぎフェスティバル

畜産共進会

県営事業計画（林業）

道路維持管理事業

道路改良事業

交通安全施設整備事業

公共下水道事業

住宅リフォーム支援事業

除雪事業

を説明

・中仙公民館長説明

ドンパル自主事業・・・開館 10 周年記念事業

生涯学習作品展

スポーツ振興・・・平成 26 年 2 月「中仙スポーツクラブ」設立の準備。大曲、太田地域では活動中

工事・修繕・備品購入・・・八乙女球場マウンド新設工事。ナイター照明修繕を説明。その他、H24 年度年間利用者が 57,479 人（カウントできる人数）であることを報告

会長 説明が終わりましたが、事務局のほうで他に何かありませんか、はい。

藤原包括支援センター参事 私のほうから一つ。広報にも掲載されましたのでご存知かと思いますが、「地域包括支援センター」というのは市民の方から「何をやっているところか分からない」という声が多く聞かれたようで、「地域包括支援センター」というのは続きますが、愛称としまして「高齢者あんしん相談室」とつけられました。これであれば「高齢者の相談窓口だ」と分かるとと思います。今後は電話対応なども「高齢者あんしん相談室」となりますので、よろしくお願いいいたします。

石山健康増進センター参事 健康増進センターではこれから健診が始まりますけれども、「いつも中仙地域が農繁期と重なっている」という御意見がありまして、今年仙北地域が最初になりまして、中仙地域は 6/26 から 15 日間、検診を始めます。秋田県は癌の全国ワースト 1 となっておりまして、大仙市も癌の死亡率が高くなっていますので、是非検診を受けていただきたいんですけども、申し込んだ方の 7 割しか受けていないのが実態です。申し込んだ方は忘れずに受けていただきたいと思います。検診を行っている期間はどの地域でも受けられますので、ご自分の都合の良い時に受診して下さるようお願いいたします。

会長 説明を受けました主要事業等につきまして、ご質問を受けたいと思います。市民サービス課関係ではありませんか、はい。

佐々木亨委員 自治会育成支援事業の中で、「自治会館維持管理費補助」というのがあるんですけども、私、昨年、自治会の会館の担当だったもので・・・これはどのようなものなのかお伺いしたいと思います。例えば屋根の塗装なんかは該当なるんでしょうか。

市民サービス課長 屋根の塗装なんかは該当になりません。これはその会館を利用する人の人数割で支払うものでして、その中で会館を維持していくというようなものです。修理とかになりますと別の補助金がありまして、何かありましたらご相談いただけたらと思います。

会長 よろしいですか。他にございせんか。後でもよろしいですので。次に農林建設課関係ではありますか。

佐々木正一委員 一括の質問だと、質問すること忘れてしまって。前のゴミの不法投棄関係なんですけれども、鶯野駅に入っていくところなんかは、傳農会長はお分かりでしょうけれども、あういうところはどうかにならないんでしょうか。

市民サービス課長 個人の敷地内のものでして、あまりにも酷いと注意するつもりですが、個人敷地内というのはなかなか難しいところがありまして。

佐々木正一委員 知っているようですね。あれはちょっと酷いと思ひまして。見えますからね。

市民サービス課長 JRのお客や集落から苦情があれば、本人に伝えながら対処していただきたい、ということをお話すけれども、こちらから、ただ見た目が悪いからということでは伝えにくいものがあります。

佐々木正一委員 周りの人も言いたいけれども、我慢しているじゃないかな。ありがとうございました。

玉井委員 地域で問題になっていないものですか。会長、地元だそうで。

会長 知っていますけれども、明らかに道路に出れば言いますけれども。

玉井委員 景観なんかは明らかに悪いですよ。地域としての考え方なんじゃないかなと私は思うんですけども。

金子委員 あういうのは敷地内だと言えないんですよ。「俺の財産だ」と言われれば、こちらからは何も言えない。こういう人って頑固なんだ。

会長 うちの地区ですので、地域協議会でも話題に上ったことを伝えさせていただきます。知っている人だからな。

ドンパル関係、ありませんか。館長、利用人数は5万人でしたね。

公民館長 はい57,479人です。それから先程、利用回数を言い忘れました。年、2,655回利用されております。

会長 私も利用していますが、音響設備がとても良い施設ですので、しっかりPRしていただきたいと思ひます。

それでは主要事業関係はこれぐらいで良いですか。それでは議題(4)地域枠予算についてを課長から説明をお願いします。

(4) 地域枠予算事業について (説明者：田口市民サービス課長)

実施類型 I 型 (市が主体となる事業)

1. 八乙女公園桜まつり電飾事業 (市民サービス課)

事業の目的…恒例の桜祭りの開催に合わせ、八乙女公園の桜を夜間にライトアップし観覧ルートを電飾して祭りを盛り上げる。また夜間の防犯や通行の安全を図る。

事業の内容…電飾用具の借上げ、配線等

事業費…¥531,720円 うち電飾配線および撤去等 ¥316,470円を市が負担する。

2. ジャンボウさぎお披露目事業 (農林建設課)

事業の目的…中仙地域特有のジャンボウさぎを広く知ってもらい、観光および特産として発信するため、ゴールデンウィークにあわせて道の駅なかせんイベント広場でジャンボウさぎをお披露目する。

事業の内容…ジャンボウさぎの借上げおよび農家への謝礼（給餌、排泄物処理）

事業費…¥66,600 円

・賃金 @6,100×2 人×3 日 ・うさぎ借上げ料 @5,000×2 羽×3 日

3. 中仙地域予算及び各課等職員配置パンフレット作成事業（市民サービス課）

事業の目的…平成 25 年度中仙地域の事業と予算および各課等職員配置図を全戸配布する。住民に今年度の中仙地域での事業と職員の氏名を知っていただき支所と住民で情報を共有する。

事業の内容…パンフレットの作成、印刷

事業費…¥240,000 円 (@75×3,200 部)

4. 雪害緊急措置事業（市民サービス課）

事業の目的…雪害のため、東保育園周辺の桜の枝折れが発生している。これらの除去を行う。

事業の内容…桜の剪定、廃棄物の処分

事業費…¥78,750 円

実施類型Ⅱ型（地域団体と市の協働事業）

1. 長野地区子供会・育成会親子共同花壇づくり事業（長野地区子供会育成会連合会）

事業の目的…市と長野地区子供会育成会連合会が協働し、地域の環境美化を図ると共に、地域住民間のコミュニケーションを更に緊密なものとする。

事業の内容…下川原・開地区から袴田地区まで、各地区に設置している花壇や子供会などが準備しているプランターに植栽し、市が苗を提供し各子供会育成会が管理を行う。

8 月中旬に花壇を回り審査し、10 月開催の長野分館まつりで「写真展示」し表彰する。

事業費…¥67,000 円

@80×700 本 マリーゴールド、サルビア各 200 本

百日草 300 本

肥料・用土各 4 袋

2. コミュニティづくりレクレーション事業

（中仙地域コミュニティ・レクレーション連絡会）

事業の目的…地域としての一体感の醸成と交流によるふれあい等を図り、活力ある地域をつくるため、地域住民の体育祭やレクレーション事業を支援する。

事業の内容…各地域で組織される実行委員会が、スポーツ推進委員の協力のもと、地域づくりのためのコミュニティ・レクレーションの企画運営をし、地域コミュニティの親睦と地域住民の健康増進を図る。市では参加賞等の一部を購入し、これを支援する。

事業費…¥300,000 円 (@50,000×6 地区)

3. 中仙庁舎西側、八乙女荘、桜寿苑環境美化活動（長野中 16 期会）

事業の目的…これまでも行ってきた中仙庁舎西側、八乙女荘、桜寿苑の環境美化活動を本年も引き続き行い、各施設の環境美化を図ると共に協働のまちづくり意識の高揚を図る。

事業の内容…中仙庁舎西側に 900 本のマリーゴールドを植栽し、八乙女荘・桜寿苑に会で購入したプランターにマリーゴールド、ペコニアあわせて 300 本を植栽する。市で苗、肥料、除草剤を提供し、長野中 16 期会が植栽及び管理を実施する。

事業費…¥122,000 円（苗代 108,000 円、肥料代 6,000 円、除草剤 8,000 円）

会長 皆さんから御意見を承りたいと思います。何かございませんか。

高橋成悦委員 3. 中仙地域予算及び各課等職員配置パンフレット作成事業ですが、この部数、3,200 部とあるけれども、予算のほうを見ると中仙は 10 月末で 3,258 戸数（世帯数）とあるけれども、足りないんじゃないの。

会長 説明をお願いします。

市民サービス課長 世帯数は例えば、世帯分離していたりして 2 世帯だったりする場合もありまして、行政協力員に配付する数よりも多くなっています。

会長 よろしいですか。数は間に合うそうです。他ありますか。ないようです。それでは次に議題（5）大仙市地域公共交通活性化再生協議会委員の推薦について を事務局から説明願います。

市民サービス課長 資料(3)をご覧ください。大仙市では交通空白地域の解消を検討するため「大仙市地域公共交通活性化再生協議会」を設置しております。要綱が後のほうにあります。地域公共交通の活性化及び再生に関する法律が平成 19 年に作られまして、これに基づいて市でも協議会を設置しております。協議会の委員ですが第 3 条 10 号にあり「各地域協議会代表」とあります。今までは藤田貞子さんが委員となっております。今回から地域協議会委員ではなくなったため、新たに選任するものであります。会議としましては年 4 回程度となっているようです。ということで、委員の選出をお願いいたします。

会長 ということですが、どうでしょうか。

金子委員 任期は何年？

市民サービス課長 任期というのはなく、地域協議会委員でなくなった場合は交代というような感じになっております。

金子委員 会長、事務局一任

会長 と、いう声が出ましたが、会長といわれても困るので、事務局、どうぞ。

市民サービス課長 それではよろしいですか。当地域では中仙タクシーが運行している

「乗合タクシー」がありますけれども、大神成から長野駅までというのが最初の路線でした。それで始まりの大神成自治会館のところにおります、高橋成悦さんにひとつお願いしたいのですが・・・

会長 高橋さん、ひとつお願いします。御快諾いただきました。お願いします。
以上で議題は終わったのですが、せっかく本庁からも職員が来ておられますので、何か御意見等あれば伺いたいと思いますが。

玉井委員 町内会の会長もやっている経緯もありまして、大仙市の広報について聞きたいんですが、今、少子高齢化ということで町内からどんどん施設に転出される方が多くなってまして、その方から広報が届いていないということを言われました。町内会としては会費をもらっている関係もありまして、何か届ける良い方法がないものかなと思ひまして。

市民サービス課長 今現在は、施設などにはまとめて何部か届けまして、みんなで見ていただくというようにしておりますけれども。

玉井委員 神宮寺に行っている人には中仙のモノは行ってないわけです。

市民サービス課長 市の広報ですので神岡支所のほうからそちらに何部か届けてもらうことはできるはずですが、中仙の独自の A4 版の行事予定とかは無理ですけれども。

玉井委員 そうですか。「さんぽみち」なんかでは「来てない」というんですよ。

市民サービス課長 「さんぽみち」にはうちの方から届けているはずですが、ただ個人個人にお届けすることはありませんけれども。

会長 すみません。芸文教のほうは、私、副会長ですが、こちらは 2 月にやる予定で、市のほうから一切、助成金はもらっていません。

玉井委員 そうですか。秋田の人なんかもいたんですけれども。町内の中には「歳だがらいらねべ」という人もいますけれども、逆に年寄りには大事なことなのかなと思ひまして。広報は配付しているわけですね。

市民サービス課長 地域版以外は市内の施設にも届けていると思います。


玉井委員 分かりました。

会長 他にはございませんか。

皆さんには貴重なお時間、審議していただきましてありがとうございました。これで第 1 回の地域協議会を閉じたいと思います。先に事務局からもありましたが、できる限り皆さんが参加し、御意見を伺うという協議会にしたいと思ひますので、御協力をよろしくお願ひいたしまして閉会したいと思います。ありがとうございました。

平成 25 年 4 月 23 日

会議録署名委員

委員 柳田 卜三 

委員 遠藤 利子 